

コミュニケーションの
時間 言語障害の
ある山之内さんに
話かけました

こんにちは

ういの

何ですか？

ういの

ういの

赤い服
ですか？

ういの

赤色好き
なんですか？

うん

山之内さんの
表情はとても
笑顔でした

きれい

きれいで
すね



またあの
外に出ようと
しているみたい



Bさん
少し様子を見ていて
下さいね

認知症のある○○さんは、よく
外へ出られようとするので
Bさんは職員の方から
○○さんの見守り介助を
頼まりました

はい
分かりました



○○さんが外へ
出ようとするんですが
どうすればいいですか？



みんなでここにいましようよ
○○は遠いから今日中には
無理かもしれませんよ

いや
帰らないけん



どこに行くん
ですか？

家に帰らな
いけんがよ



そう言って職員さんは
○○さんと外へ散歩に
行きました

このことから認知症の
ある方に対しての
声かけの工夫をすることが
大切だと思いました



だったら少し
散歩に行つて
来ますね

ありがとう

実習生さん
コミュニケーションを
取ってみて下さいね

はい
わかりました

Aさんよろしく
お願いします

よお来たのお

Bさんにそう言われ
「まわりに気配り出来て
なかった」と反省し
落ち込んでいると

気にせんでいい

と声を掛けて
くれました
この経験を通して

一つの事に集中していても
『まわりに気を配れて
状況に応じた対応が
出来なければならぬ』
ことを学びました

話ぎりしよらんと
ちよつと静かに
しときや

相撲
見よんやけん

すみません

ポン